

学校評価報告

令和5年度における「学校評価」の実施内容のとおり報告いたします。

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

1.本園の教育目標

杉の子育英幼稚園では、笑うこと、考えること、感動すること、我慢することの4点に力を入れて幼児活動を行い、明るい未来を作る一員となるための基礎を育てる未来教育を行います。

2, 本年度の指導の重点

本年度は、専門講師による礼儀作法に力を入れるとともに、子ども達一人一人が楽しんで一年間を過ごすことが出来るような幼児教育を実践します。

3.評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
1 教育目標に基づいて教育課程を編成し、教職員間で共通理解を深めながら園児を指導します。また、年中・年長組の園児に対しては、専門講師による礼儀作法指導を行います。	4.5	年度初めに編成した教育課程、指導計画に基づいて園児を指導しました。また、専門講師による礼儀作法の指導成果を保育参観や発表会で披露することが出来ました。
2 教職員・園児の地震、津波、火災、防犯、交通事故に対する安全対応能力獲得のため、防災・防犯訓練、交通指導を引き続いて実施します。	4.4	毎月の火災避難訓練並びに地震・津波、AED、不審者対応の訓練や交通指導を計画通り実施し、教職員・園児とも対応能力の向上がみられました。
3 園内・園外研修や課題解決のための教職員間での会議を通じて教職員の資質向上に努めます。	4.3	新任教員（全員）と希望者に対し園外研修会を実施し、園内では課題を解決する会議や研修を行いました。
4 必要に応じて保護者の参加・協力を求め、保護者との面談・連携によって幼児理解や保育内容の充実に努めます。	4.5	教員が適宜に保護者と連絡を取り、園児の課題解決に取り組みました。またアプリを随時活用して保護者に教育活動内容をお知らせしました。
5 保護者の家庭事情や子育て世帯の要望に応じて、預かり保育の充実を検討します。	4.2	本年度は長期休暇時の預かり保育利用者が増加しました。今後もニーズに合わせて見直しを行います。

評価(5:十分に達成 4:達成 3:おおむね達成 2:要努力 1:改善を要する)

4.総合的な評価結果

評価	理由
4.4	本年度は予定通り平常保育や園行事を行うことが出来ました。園行事は、園児が季節を感じたり友だちとの交流を図る大切な教育活動であり、成長と未来教育の実践に役立ちました。年中・年長組の園児は専門家による礼儀作法指導によって園生活に落ち着きが見られるようになりました。保護者による学校評価は今年度も好意的であり、今後とも教職員一同保育内容の充実に取り組みます。

評価(5:十分に達成 4:達成 3:おおむね達成 2:要努力 1:改善を要する)

5.今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
3 研修(資質向上の取り組み)	園内での職員研修体制を維持することに加え、園外研修に参加する教職員数を増やします。
5 預かり保育	長期休暇時の預かり保育利用人数の増加に対応して、受け入れ体制を見直します。

6.学校関係者評価委員会の評価

今年度も、季節ごとに行われる園行事やパーティーで子供たちがたくさん楽しむ姿を見ることが出来ました。礼儀作法指導により丁寧で気持ちのよいご挨拶ができ、発表会の園児の取り組みも格段に向上しました。杉の子の子どもたちが今後とものびのびと育っていく手助けを先生方お願いします。